

祝 辞

ただ今、ご紹介にあずかりました家庭教師・個別教室のアップルの畠山でございます。学校関係者の皆様のおもいのこもった素晴らしい入学式に、甚だ僣越ではございますが、一言ご挨拶申し上げます。

さて、飛鳥未来高校さんと、私たちとの協力関係を築くに至るまでのお話から触れてまいりたいと思います。

私は以前、宮城県の県北、私の出身地でもある気仙沼市の学校の教師をしておりました。十五年前、私が学級担任をしていたクラスには、学校をお休みがちな生徒さんがいました。私は、その子が学校に来てほしいという願いから、朝その子の家にたびたび、迎えにいきました。しかし、とうとう、学校に戻って来てもらうに至りませんでした。

私はもつとその子、一人のために、時間を割くことができたなら、きっと学校に戻って来てくれたのではないかと後悔しました。アップルで仕事をする事になり、さらに、学習支援も一人ひとりに、しっかり合う内容にしたいという願いが通じ、宮城県内の多くの皆様のご支援のおかげで、現在はマンツーマン個別指導の会社では、県内で生徒数が最も多い会社になりました。

しかし、私が教師をやめて、これからの時代は一人ひとりを大切にした教育機関が必要だという、強いおもいで、アップルの仕事に移ったとき、両親はとても心配しました。せっかく長男が地元に戻ってきたのに、仙台で仕事をするという決断に対し、寂しく思うのは無理もないことです。しかし両親は応援してくれました。今、自分が親になり、親の立場から考えたとき、私のわがまを許してくれたことに感謝しても感謝しつくせません。

また、私が家庭教師として生徒さんに勉強のお手伝いをしていたときのことです。その生徒さんは障がいのある子でした。ときどき、イライラして、私に文房具を投げつけたりすることもありました。しかし、授業のあと、その子のお母さまが私に笑顔で、

「鉛筆を持っている姿を見ることができただけで、嬉しいんです。」

と言って、弊社に授業料をくださいました。お母さまのおもいに触れ、もつとがんばろうと決意したことを覚えています。だから、私たちアップルは、一人ひとりの生徒さんと、保護者の方のおもいをとても大切にしています。なぜなら、生徒さんのことを大切に思う、保護者の方の気持ちにより、私たちは支えられているからです。そして、そのおもいにこたえることで、授業料をいただいています。いわば、保護者の方のおもいがこめられた大切なお金です。

さて、みなさんは健康で、こうして幸せに入学式を迎えられました。私は、娘がいる親の一人として、おこがましいかもしれませんが、生徒の皆さんに、一つだけお願いがあります。皆さんの親御さんのおもいにこたえて、引き続き自分の良さを磨く努力を続けてほしいということです。そして、今日にいたるまで、皆さんの親御さんをはじめ、ご家族の温かいご支援と、諸先生方のご指導、さらに多くの方々が、みなさまの成長にご尽力されたことと思います。

最後になりましたが、皆さんは、技能と心の調和、つまり、心豊かな人間性を育てるといふ素晴らしい教育理念の学校に入学されました。私たちは、そのような理念の飛鳥未来高校さんのお取り組みを尊敬し、学習指導に関して、お役に立つために協力関係を築いてまいりました。

私たちは努力を惜しみません。どうぞ新入生の皆さんも、自分の良さを見つけて、有意義な学校生活をお送りくださいますよう祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。